

- 1 実施日時 令和7年2月17日（月）
- 2 実施学年 第5学年
- 3 実施教科 国語
- 4 単元名 「子ども未来科」で何をする
- 5 学習の流れ

本単元は、学ぶことを自分たちで決められる「子ども未来科」という教科がある場合、よりよい未来のためにどのようなことを学ぶとよいのかを考え、説得力のある提案をする単元である。

- 1 考えてみたいテーマを決める。
- 2 テーマから課題を考え、情報を集める。
- 3 文章の構成を考える。
- 4 提案文章や資料を作成する。
- 5 発表をし、感想を伝え合う。



6 Chromebook の活用

- Chromebook を使い、情報集めを行った。
- 提案文章を学びポケットのスクールタクトで作成した。
- スライドでプレゼンテーション資料を作成した。



7 児童の様子

子供たちは現状の課題や提案の根拠となりそうなことをインターネットで調べた。その後、必要な情報だけを選んでスクールタクトに自分の提案をまとめていった。また、提案文章を書いていく中でスクールタクトを「共同閲覧モード」に変えることで、児童が互いの文章構成を参考にし合う場面もあり、学び合いの様子が見られた。

子供たちはスライド作りも意欲的に行っていた。聞き手に分かりやすく伝えるための工夫を考えたり、友達とアドバイスをし合ったりする姿が見られた。

8 振り返り

提案文章の作成で終わるのではなく、プレゼンテーション形式にしてスライドを使わせたことで、聞き手にとって分かりやすく伝わりやすい発表を行うことができた。また ICT の活用を行うことで共有が行いやすかったり、使い方を児童同士で教え合う場面も多く見られたりと効果的な活用を行うことができた。今後も効果的な活用方法を考えていきたい。

